

～ 夢を刻む舞台 未来へ ～

メイハンフィールド(名張市民陸上競技場)公認継続

趣 意 書

メイハンフィールド(名張市民陸上競技場)は、これまで多くの選手が自己記録の更新を目指して夢を追いかける舞台として、県内外から多くの皆様に親しまれています。単なる競技施設の枠を超え、名張のスポーツ文化を育む「心の拠り所」として、多くの市民や競技者に愛され、地域の誇りとしてその歴史を刻み続けています。

現在、当施設は日本陸上競技連盟による公認(第4種ライト)を保持しており、周辺地域の陸上競技の普及・振興において欠かせない重要な拠点となっています。本フィールドで開催される大会には、県内外から多くの挑戦者が集い、自己ベスト更新という目標に向かって懸命に汗を流す選手の輝きが、私たちに大きな感動と勇気を与えてくれています。また、スポーツを通じた広域的な交流は、名張の魅力を広く発信する貴重な機会ともなっています。

しかし、この「公認」を未来へつなぐためには、日本陸上競技連盟が定める最新の安全基準・施設基準を満たすための継続的な改修が不可欠です。公認の維持は、単なる施設保持にとどまりません。それは、子どもたちが地元で夢を追いつけられる「舞台」を守り抜き、この街を訪れる人々に「また帰ってき

たい」と感じていただけるような、未来へつながる重要な投資であると私たちは確信しています。

私たちは、このメイハンフィールドをスポーツツーリズムの拠点としてさらに磨き上げ、地域経済の活性化やシティプロモーションのエンジンとして、この街をより一層躍動させていきたいと考えています。

つきましては、本フィールドがこれからも「名張の誇り」であり続け、未来を創る子どもたちの夢を育む場所であるために、皆様の深いご理解と多大なるご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026(令和8)年 7月

三重県名張市長 北川 裕之

名張市陸上競技協会 会長 岩森 正敏